

(1)電力寄与損失

電力寄与損出について、外部から電力を購入した場合と、事業所内で電力を生成した場合で最終エネルギー消費量とCO₂排出量の算定する範囲が異なることを計算の流れでフロー図として説明します。

- ・外部からの購入分について、発電による最終エネルギー消費量/CO₂排出量を、電力を利用した各事業者の最終エネルギー消費量/CO₂排出量として配分する。
自家発電の場合は、投入した燃料による最終エネルギー消費量/CO₂排出量の合計を最終エネルギー消費量/CO₂排出量とする。
- ・最終エネルギー消費量については、各事業者が利用した外部電力のエネルギーを700に計上し、外部発電事業者が発電した際に損失したエネルギーを940に配分している。
700と940を足すと、外部電力を利用したことによる最終エネルギー消費量となります。
- ・CO₂排出量については、電力を利用することによる排出量は0のため700はすべて0となる。外部発電事業者が発電した際に、燃料の燃焼に伴うCO₂の排出量を940に計上している。
940が外部電力を利用したことによるCO₂排出量となります。

